





OPEN CAMPUS

12/19 土

12:30-16:00

和光大学
冬のオープンキャンパス

対象：高校生(既卒生含む)とその保護者・外国人留学生など

※2026年12月時点で和光大学に合格されている方につきましては参加をご遠慮ください

ワークショップ
14:00-16:00

いつものオープンキャンパスとは
一味違う、少人数での
体験型授業を実施します。

※参加希望の方は予約時にプログラム
申し込みを行ってください。
内容は裏面をご参照ください。
参加上限あり お早めにご予約ください

30分で分かる！和光大学
12:30-13:00

和光大学の特徴である「講義バイキング」のしくみや各学部・学科の学びについて、30分で説明します。

総合相談コーナー
12:30-16:00

「入試制度」「学科ごとの学びの違い」「資格取得」「キャリア支援」などについて、入試広報課の職員に個別に相談できます。

和光大学
東京都町田市金井ヶ丘5-1-1
044-988-1434

詳しくはホームページを
ご覧ください
www.wako.ac.jp

和光大学

心理教育学科 心理学専修

知覚・認知心理学で味わうC級グルメ

私たちの生活にとって必要不可欠な食、同じ食べるなら美味しい・楽しいと感じて食べたいものです。
味わうという感覚もまた、知覚心理学の立派な研究テーマであり、イグノーベル賞の受賞研究にもなっています。
また、近年では「ボッチ飯」「便所飯」「孤食」など、食に関わる身近な問題も見られるようになってきました。
こうした問題を心理学で何とかすることはできないのでしょうか？
本講義では、食事の体験を豊かにするための心理学的な技術や手法について、デモンストレーションも含めて解説していきます。

心理教育学科 子ども教育専修

サイエンス＆クラフト！すまいる実験工作教室

小学校では、子どもたちの「五感」を刺激する学びが重要です。初等教育課程では、地域に出て子どもと学ぶ活動を行っています。
このワークショップでは、「子どもの目線」になって、実際に大学で行っている理科実験教室の科学実験と、すまいる工房の工作を体験してもらいます。
見て、作って、楽しんで。子どもと共に学ぶ楽しさを体験してみませんか？

心理教育学科 子ども教育専修 保育コース

絵本の世界を楽しもうーかんたん絵本の製作と読み聞かせのコツー

絵本はすきですか？思い出の絵本はありますか？このワークショップでは、絵本を一緒に味わいながら、子どもたちがどのように反応するのか、
子どもに戻った気持ちで体験してみましょう。絵本に込められたメッセージや仕掛けを こっそりお伝えします。
加えて、ちいさな手のひらサイズの絵本を作ります。読みきかせのコツについてもしっかり伝授いたします。
大人と子ども、一緒に楽しむことのできる絵本の世界を、のぞいてみましょう。

人間科学科

息をはずませる、息づかいを聴きとる：身体の科学と民族誌（エスノグラフィー、フィールドワーク）

スポーツ研究（運動生理学）と民族誌（エスノグラフィー、フィールドワーク）を体験してみる。
スポーツに興味のある人も、社会を考えたい人も、一緒にあそびながら大学での学びにふれてみよう。
運動体験をする、またこれを観察し、ノートをつける。よその人（他者）の話や身ぶりに注意を向けポイントを知る。
心拍数や自覚的運動強度という指標から「息をはずませる」身体を体験し、これを記述する方法を学ぶ。
この実験を観察し、参加者にインタビューしたり、準備した学生や教員にも聞き取り調査のまねごとをする。

※スポーツ研究（運動生理学）と民族誌（エスノグラフィー、フィールドワーク）の両方、
もしくはいずれかのみを体験することが可能です。参加希望は当日確認します。

総合文化学科

映画撮影ワークショップ

総合文化学科の飯田基晴先生と映像制作研究ゼミの学生が担当する映画撮影のワークショップです。
現役の映画監督でもある飯田先生からカメラの操作や撮影方法を学び、ゼミの学生と参加者でチームを組み、ショートムービーの撮影を行います。
撮影した映像はゼミ生がすぐ編集し、ワークショップの最後に上映します。映像制作に興味のある方は是非ご参加ください。

ことばであそぼう！　～連句に挑戦～

掛詞・縁語をはじめ、言語空間のイメージを刺激する季語など、日本語、そして日本の詩には遊び心が満載です。
松尾芭蕉の「古池や蛙飛び込む水の音」は少し高尚な感じもしますが、この句をお題にして、
大喜利のように続きの７７を考えてみたら、どうでしょう。例えば、池の周りを飛ぶ蝶々、可憐に咲く山吹の花、
走り回る子供たち。言葉の連想と発想の転換が醍醐味のゲーム性あふれる共同文芸「連句」を体験してみましょう。

芸術学科

鉛筆で描く（実技）

身近なモチーフを観察し、その特徴を手がかりに別の存在へ変換して描きます。
観察することと想像することを行き来しながら表現を考えるワークショップです。
道具などをご持参いただく必要はありません。

経済学科

『経済学って、実はこんなにオモシロくて役に立つ！』

―ほえて、もうけて、みつけて、なげて、体験してみよう―

「経済ってなに？」「経済学って役に立つの？」という疑問に答えるワークショップです。
経済学のオモシロさを感じ取ってください。**予約時に以下の４つから希望の講座を選択してください**

「30秒のラジオCM、あなたの気持ちをほえてみよう！」勉強だけじゃない・高校生活

30秒のラジオCM制作を体験するワークショップ。「勉強だけじゃない・高校生活」をテーマに、150～180字程度のラジオCM台本を制作し、
自分の声で読み上げます。ラジオは、不特定多数の人に言葉を届ける“公共のメディア”であることから、限られた言葉の中で
「誰に」「何を」「どう伝えるか」を考えながら、自分の気持ちや考え、価値観の思いを発信する体験として行ないます。

「カカオ栽培ゲームに挑戦しよう！」“幸せな”チョコの作り方

チョコをかじりながら、カカオ栽培ゲームに挑戦してみませんか。
ゲーム内で、あなたはアフリカの小さな村の農民です。
ある日、村にチョコレート会社から魅力的な提案があります。
「チョコの材料であるカカオを育ててみませんか。お金もうけができますよ！」というものです。
ゲームに参加して、世界中の人を“幸せ”にするチョコについて一緒に考えましょう。
「食と幸せ」を生産者の立場で体感すると、あなたの買い物が変わるかも。

「え、自分ってこんなタイプ!?を見つけよう！」カードで見つける未来のヒント

カードを選ぶだけで、自分の“好き”“得意”“向いていること”のヒントが見えてくる！
「どんな仕事が合う？」「自分は何タイプ？」を、ゲーム感覚で楽しく体験できます。
将来まだ決まってなくても大丈夫！自分の新しい一面を発見してみよう！

「ペットボトルを使った社会実験で経済学を体験しよう！」世界を救う実験経済学

ペットボトルは私たちにとって、便利で身近な飲料容器であり、貴重な資源でもあります。
はたして世の中に、飲み終わったペットボトルを100%回収・再生する方法はあるでしょうか？
そして、現実の社会でポイ捨てが発生してしまうのはなぜでしょうか？
このワークショップではこれらの疑問について参加者の皆さんとペットボトルを使った実験を行いながら、
誰がどれくらいコストを負担すべきかを考えることから、経済学のエッセンスについて体験できます。

経営学科

売れるを考える！ちょっと本気のアイデア会議

コンビニやスーパーで何かを選ぶとき、あなたはなぜその商品に手を伸ばしたのでしょうか。このワークショップでは、
誰もが知っている身近な商品を題材に、少人数のグループで自由に意見を出し合いながら、新しいアイデアを考えてみます。
正解はありません。みんなで気軽に話しながら、ゆるやかに、でも少し本気で考える時間です。
アイデアを形にしていく面白さや、「売れる」を考える楽しさを体験してみませんか。